

ア ー テ イ ス ト あ い ハンガの先生に会いに行こう！ 2

かみほんが かさ ず はんが か くりもとよしのり
—紙版画の重ね刷り— 版画家 栗本佳典

版画はどうやって作られるのだろう？ 知りたいとおもいませんか？ 公開制作は版画の達人が版画を作る現場をみなさんにみていただくというものです。

今回は栗本佳典さんをお招きしました。木版プレス機を使った「色刷り紙版画」という個性的なやり方の秘密や工夫がわかるかも！

作る体験もできます。ぜひ、みんなで来てください。



華麗なる進化 (2010年)



栗本先生の作品は不思議な世界だよ！ 版画のことをいろいろさいてみよう！

公開制作

日時：2012年 1/28 (土)

午後1時30分～3時30分

会場：アトリエ (美術館1階)

※入場無料、自由に見学できます。

※午後12時30分から1時30分の間は閉室します。

※混雑時は入室をお待ちいただく場合があります。

※低学年は保護者の同伴が必要です。

体験制作 ★参加無料★

時間：午前11時～午後12時30分

対象：小学生以上 (一般も参加できます)

内容：紙版画の重ね刷り (シールなど使用)

定員：12名 (先着順)

※当日、午前10時より美術館入り口で整理券を配布します (見学は自由)。

※低学年は保護者の同伴が必要です。



切りぬいた紙を、土台に貼って版をつくる紙版画。完成した版に油性のインクをつけ、圧力をかけて刷ります。私の場合はプレス機を使って色を変えながら、強い圧力で刷ったり弱い圧力で刷ったりして、ソフトな表情の作品をつくります。体験制作では、いろいろな形のシールを貼ることで、短時間で簡単にできる版をつくって刷ってみます。

栗本佳典

栗本佳典 / 大阪府出身。多摩美術大学大学院修了 (1987)、日本グラフィック展・佳作賞 (1987)、日本版画協会展・奨励賞 (1991) ほか受賞多数。現在、日本美術家連盟会員、日本版画協会会員、山野美容短期大学准教授

所在地・お問い合わせ先 〒194-0013 東京都町田市原町田4-28-1 町田市立国際版画美術館

(小田急線・JR横浜線町田駅下車、徒歩約15分)

電話 042-726-2889 (普及係) <http://hanga-museum.jp/>